

第3学年 算数科『わり算』略案

指導者 伊藤雅代
杉山徳子
小野千晴

1. 日時 6月 12日(木) 3校時(10:30～11:15)

2. ねらい ○わり算の確実な定着を図る。

3. 本時の実際

時 間	学 習 活 動 と 児 童 の 動 き	教 師 の 支 援 及 び 評 価	センターの先生の支援
10:30	1. 算数博士に挨拶をし、博士のお話を聞く。 課題について確認する。 わり算名人になろう。パート1	○ めあてをもって意欲的に取り組むことができるように、学習カードを用意する。	◇ 簡単な計算問題を1つ出し、学習に対する意欲を高める言葉かけをする。
10:35	2. グループごとにコースを回って学習する。 それぞれのコース10分程度 ①【わり算立式コース】 ②【計算コース】 ③【何倍かをもとめるコース】 ④【発展問題コース】	○ コースごとの担当と場所 ④センター指導主事 竹組教室 ③伊藤 梅組教室 ②小野 プレイルーム ①杉山 松組教室 ○ プレテストで上位の子どもたちは、④のコースからはじめるようにする。 ○ 他の子ども達は、①～③のコースが終わったら④のコースに行くようにする。 ○ 各コース2種類の問題用紙を準備しておく。	・ 発展問題コースを担当する。 ◇ 子どもたちが間違えた場合、ヒントを示す。意欲が高まるような声かけをする。
11:05	3. プレイルームに集まり振り返りをする。	○ 何人かの子どもに発表してもらうようにする。・	◇ 本時及び今後の学習に向けての感想や助言を話す。